

## 平成30年度大阪府立鳳高等学校学校運営協議会（第1回）

日時 平成30年8月24日（金） 13：30 ～ 15：00  
場所 本校 校長室

### 1 校長挨拶

### 2 会長・副会長選任

事務局より、学校運営協議会の要項等について説明を行った後、会長・副会長の選任を行い、次のとおり決定した。

- ・会長 蒲生委員
- ・副会長 神代委員

### 3 協議

- (1) 平成29年度学校経営計画に基づく取組状況報告及び自己評価について ..... 校長より説明
- (2) 平成30年度学校経営計画について ..... 校長より説明
- (3) 平成29年度卒業生の進路状況について ..... 教頭より説明
- (4) 平成30年度入学者選抜の結果について ..... 教頭より説明
- (5) 平成31年度使用教科書の選定について ..... 教頭より説明

### 4 意見交換等

（委員：○、事務局：事）

- 実施要項に記載されている「基本方針」とは何か。また、この協議会で承認すべきことは何か。
- 事 ここでいう基本方針とは、学校経営計画である。
- では、今年度については、前年度の学校協議会が承認したものを追認することになるのか。
- 事 年度が変わってから、組織改編と委員の交代が行われたので、平成30年度については、すでに取組が進んでいる現在の計画でお願いしたい。
- 「中期的目標」は具体的にはどれくらいの期間なのか。
- 事 概ね3か年ぐらいをイメージしている。本計画は平成28年度から平成30年度。
- 「自己評価」に対するヒアリング等は実施するのか。
- 事 ヒアリングまでは想定していないが、この場に関係者を呼び、詳しく説明することなどは可能。
- 数字にこだわりすぎると見えないこともあるので、背景の分析をしっかりとすることが必要。
- 数値で表せる評価が求められるのかもしれないが、満足度70%よりも満足だと回答していない30%にどう対応するかも大切。

- 満足度よりも不満足を調査すべきである。不満足だと回答した理由を追えない。
- 評価を次の目標や取組にどうつなげるかが大切だが、評価はプラスにもマイナスにも表現可能なのではないか。
- 他の学校と比べて、どの項目が上回っているのか。例えば、入学した生徒の志願理由で「単位制だから」という回答が少ないが、これは、他校との差別化ができていないからではないか。
- 事** 現在は、「単位制」という制度そのものの理解よりも、単位制から生まれるメリットを中学生とその保護者に伝えるようにしている。今後は、本校の良さ、他校との違いをより明確にしたい。
- 保護者との関係性について、どのように考えているか。例えば、情報発信の対象なのか、連携の対象なのか。
- 高等学校（高校生としての子ども）は保護者が子どもと関わる事ができる最後の機会なのではないかと感じている。
- 事** まず、保護者の皆さまに本校についてよく理解していただくことが必要。それをベースにして連携して教育活動をすすめたい。

## 5 その他

- ・次回以降の開催について

第2回 平成30年11月に実施（後日調整）

第3回 平成31年2月13日（水） 午後14時～